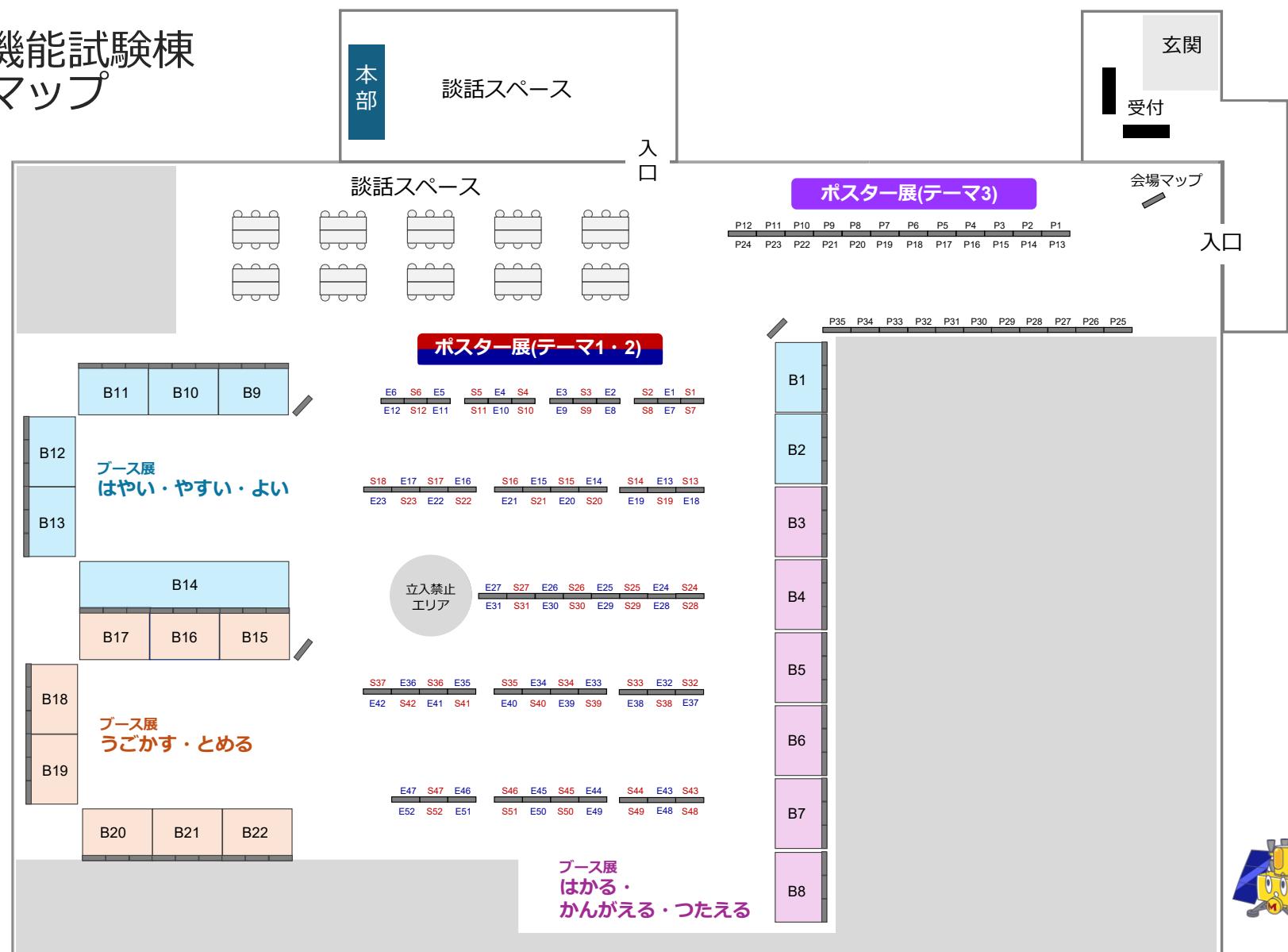


# 宇宙科学シンポジウム

## 構造機能試験棟 会場マップ



ブース番号	出展テーマ/キーワード	代表者氏名	代表者所属	ポスター番号	ポスター展(テーマ3) 出展チーム
B1	宇宙機開発手法のエンジニアリング	宇佐美 尚人	JAXA宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系	P1, P2	LiteBIRDプリプロジェクト候補チーム
B2	宇宙探査における惑星保護と汚染管理	木村 駿太	JAXA宇宙科学研究所学際科学研究系	P3, P4	JASMINEプリプロジェクト候補チーム
B3	AI On Board Computer	松田 昇也	金沢大学理工研究域	P5	HiZ-GUNDAMプリプロジェクト候補チーム
B4	系外惑星模擬大気分光測定	小谷 隆行	自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター	P6	SILVIAプリプロジェクト候補チーム
B5	微惑星・小天体・太陽系物質科学	深井 稔汰	JAXA宇宙科学研究所太陽系科学研究系	P7	LAPYUTAプリプロジェクト候補チーム
B6	機械学習×軌道設計	尾崎直哉	JAXA宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系	P8	JUICE所内プロジェクトチーム
B7	自動微分による推定	河原 創	JAXA宇宙科学研究所宇宙物理学研究系	P9	Hera所内プロジェクトチーム
B8	量子光学測定	和泉 究	JAXA宇宙科学研究所宇宙物理学研究系	P10	Dragonfly所内プロジェクトチーム
B9	超小型・フォーメーションフライト・光通信	五十里 哲	東京大学大学院工学系研究科	P11	Roman所内プロジェクトチーム
B10	超薄型太陽電池・薄膜デバイス	甚野 裕明	JAXA宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系	P12	Comet Interceptor所内プロジェクトチーム
B11	高効率な熱制御技術	小田切 公秀	JAXA宇宙科学研究所宇宙飛翔工学研究系	P13, P14	HAYABUSA2#所内プロジェクトチーム
B12	フォーメーションフライト・制御(着陸制御)	伊藤 琢博	JAXA宇宙科学研究所宇宙飛翔工学研究系	P15	IKAROS後期運用チーム
B13	超小型中性子検出器・シリルナ科学	榎戸 輝揚	京都大学大学院理学研究科	P16	れいめい後期運用チーム
B14	宇宙ロボット・分散探索ロボット	國井 康晴	中央大学理工学部	P17	あかつき後期運用チーム
B15	ロボット・人工筋肉	中村 太郎	中央大学理工学部	P18	あらせ後期運用チーム
B16	マイクロミキサー	石井 慶子	中央大学理工学部	P19	ひので後期運用チーム
B17	細胞操作マイクロロボット	早川 健	中央大学理工学部	P20	Ariel 所内事業チーム
B18	ドラムロボ・人工筋肉	奥井 学	中央大学理工学部	P21, P22	BepiColomboプロジェクトチーム
B19	折り紙・展開構造・機械的メタマテリアル	安田 博実	JAXA宇宙科学研究所宇宙飛翔工学研究系	P23, P24	SLIMプロジェクトチーム
B20	空気吸い込み式電気推進(ABIE)	森下貴都、田畠邦佳	宇宙科学研究所専門・基盤技術研究グループ	P25, P26	XRISMプロジェクトチーム
B21	フォーメーションフライト／磁気を用いた制御	稻守 孝哉	名古屋大学大学院工学研究科	P27, P28	MMXプロジェクトチーム
B22	トランസפורマー	久保勇貴	神戸大学	P29, P30	DESTINY+プロジェクトチーム
				P31, P32	Solar-Cプロジェクトチーム
				P33, P34	OPENS-0 プリプロジェクト候補チーム
				P35	RAMSES所内検討チーム

# 宇宙科学シンポジウム

## テーマ1：理学が考える「こんな技術があれば実現できるサイエンス」

番号	ポスター名	第一著者	所属機関
S 1	惑星間宇宙望遠鏡IPSTを実現する惑星間高速(光?)通信	松浦 周二	関西学院大学
S 2	大気抗力を利用した精密編隊飛行制御技術 - FACTORSサイエンスの実現	浅村 和史	宇宙航空研究開発機構
S 3	回折光学素子を持つ超小型衛星群による超大型光学宇宙望遠鏡	松田 有一	国立天文台
S 4	地上の化学実験室を宇宙へ：探査天体上で実現する有機化学分析	菅原 春菜	宇宙航空研究開発機構
S 5	超小型高性能質量分析システムの開発	青木 順	大阪大学工学研究科
S 6	磁気リコネクションに伴う加速・加熱の理解を目指す衛星計画: PhoENIX	成影 典之	国立天文台
S 7	月周回衛星を活用した中性子寿命の測定に挑むMoMoTarO計画	辻 直希	京都大学
S 8	超小型ガスクロマトグラフの開発	岩谷 隆光	JAXA(クロスマーチンピントメント)、ボルウェーブ株式会社
S 9	LiteBIRD搭載極低温反射型望遠鏡1/4スケールモデルのミリ波測定	高倉 隼人	宇宙航空研究開発機構
S 10	広帯域X線サーベイとそのシステムを用いた突発天体の追観測サイエンス	中澤 知洋	名古屋大学
S 11	波面分割型広帯域FT-IRイメージング分光器の開発と惑星探査への応用	平原 靖大	名古屋大学環境学研究科
S 12	広帯域・高感度・高分光能力を全てカバーする新型光学系「ParaDAXAS」	坪井 阳子	中央大学
S 13	シリコン高温塑性変形技術を用いた次世代X線光学系の開発	沼澤 正樹	東京都立大学
S 14	宇宙での農業を目指した模擬火星環境下におけるコケの生育評価	高田 海悠	北海道大学大学院生命科学院
S 15	宇宙重力波遡跡DECIGO(B-DECIGO)	安東 正樹	東京大学
S 16	超小型太陽フレアX線集光撮像分光観測衛星	成影 典之	国立天文台
S 17	宇宙環境下でのコケ植物の世代循環実現における影響評価とそのための技術的要求	メン チャンヒヨン	北海道大学
S 18	深宇宙空間での生物・有機物耐性的その場計測評価に向けて	横堀 伸一	東京薬科大学
S 19	関西学院大学理・工・生命環境の融合で紡ぐ宇宙科学のアイディアの芽	平賀 純子	関西学院大学
S 20	二重小惑星探査Hera～熱赤外カメラTIRによる地球・月系・火星系観測	岡田 達明	宇宙航空研究開発機構
S 21	テラヘルツ分光による火星気象研究の新展開に向けて	前澤 裕之	大阪公立大学
S 22	天体からのX線・ガンマ線観測のための気球実験	高橋 弘充	広島大学
S 23	「宇宙—海洋—地球—生命の研究開発拠点形成」について	高野 淑識	海洋研究開発機構
S 24	UZUME計画の目標をサイエンスと、その求める技術	春山 純一	宇宙航空研究開発機構
S 25	火星宇宙天気研究の新展開に向けて	中川 広務	東北大学大学院
S 26	天地同時宇宙線空気シャワー観測の実現に向けて	岡 知彦	立命館大学
S 27	10cm/sから10km/sまで、多彩な衝突速度での微粒子捕集・その場分析技術が拓く宇宙物質科学	矢野 劇	JAXA宇宙科学研究所
S 28	たんぽぽ型宇宙曝露装置の新たな曝露環境への展開	藤田 知道	北海道大学
S 29	紫外線観測衛星うみづばるによる突発天体サーベイ	久保 元由樹	東京科学大学大学院
S 30	世界最高感度小型X線撮像分光観測装置の検討・開発の現状と今後の展望	三石 郁之	名古屋大学大学院
S 31	太陽系X線探査とGEO-Xミッション	江副 祐一郎	東京都立大学
S 32	ブラックホールの高精度撮影を目指すBHEXと次世代スペースVLBI	本間 緒樹	国立天文台
S 33	原子層堆積技術を用いた薄膜積層による軽量・大面积X線望遠鏡の開発	伊師 大貴	宇宙航空研究開発機構
S 34	小規模低温実験設備の開発	豊田 優佳里	アストロバイオロジーセンター
S 35	気球でVLBIを実現するための技術に関する考察	河野 裕介	国立天文台水沢VLBI観測所
S 36	冷却系構築をより容易にする技術求む！	山崎 典子	宇宙科学研究所
S 37	コンバクトな赤外線望遠鏡および偏光分光システムで実現できる黄道光サイエンス	瀧本 幸司	宇宙航空研究開発機構
S 38	縦孔-地下洞の地球アナログ地形・環境とUZUME実験サイト群	眞部 広紀	佐世保工業高等専門学校
S 39	フォトメーションフライトで実現する遠赤外線強度干渉計	松尾 宏	国立天文台
S 40	次世代小天体サンプルリターンの目標をサイエンス	黒川 宏之	東京大学
S 41	火星における飛行技術が可能にするサイエンス	閑根 康人	東京科学大学
S 42	探査機付着微生物の火星模擬環境での生存性	高井 陸	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科
S 43	全天常時天球モニタリング衛星群をつくりたい	河原 創	JAXA宇宙科学研究所
S 44	高解像度高精度偏光分光観測が切り開く太陽恒星磁気活動	勝川 行雄	国立天文台
S 45	コケの耐性を応用した宇宙ハイオスマス技術の提案	小林 舞香	北海道大学生命科学院
S 46	常時電源を必要とせず、容積が無視できる衛星搭載用真空ポンプを理学研究者が中心となって開発したらこうなりました	吉川 一朗	東京大学大学院
S 47	スペースモス: 月テラフォーミングを見据えた地上研究	高木 雄平	北海道大学大学院生命科学院
S 48	JUICE計画とJUICEからのサイエンス	閑根 康人	東京科学大学
S 49	大型宇宙光学赤外線望遠鏡	松田 有一	国立天文台
S 50	銀河中心511 keV輝線の高角分解能イメージング	大熊 佳吾	名古屋大学大学院
S 51	超?型衛星GRAPHIUM搭載?広帯域X線・ガンマ線カメラ INSPIRE の開発	佐藤 航輔	早稲田大学理工学部
S 52	Assessing orbital lifetime stability around Mercury: Implications for the BepiColombo Mission	Cardoso dos Santos Josue	コロラド大学

詳細版はこちら



## テーマ2：工学が考える「サイエンスに応用できるかもしれない技術」

番号	ポスター名	第一著者	所属機関
E 1	高頻度なミッション実現に向けたシステムズエンジニアリングと自律化	中島 晋太郎	宇宙航空研究開発機構
E 2	宇宙環境耐性向上を目指した蓄電池技術の展望	曾根 理嗣	宇宙航空研究開発機構
E 3	烟から宇宙へ～持続可能ロケット推進剤(SRP)について～	高岡 泰成	東京大学大学院
E 4	小型外惑星探査OPEN-S-1およびOPEN-Sプログラムの将来展望	高尾 勇輝	横浜国立大学
E 5	《小さく作って大きくなり》先端CMOS-MEMS技術シーズのご紹介	安永 駿	東京大学大学院 工学系研究科
E 6	実機とシムレスに開発する宇宙機シミュレータ	松崎 恵一	宇宙航空研究開発機構、宇宙科学研究所
E 7	Analyzing the stability and quality of service of a PNT spacecraft constellation in perturbed Areocentric orbits.	Kopriva Benjamin	コロラド大学
E 8	高精度度変位計測装置の技術実証(DREAM)	石村 康生	早稲田大学
E 9	衛星搭載の高密度半導体イメージジャに対応する革新的なコンパクト放熱バスの開発	鍛田 健	名古屋大学
E 10	形状可変半鏡システムと高精度アクリュエータ	後藤 健	宇宙科学研究所
E 11	新生宇宙ナノエレクトロニクスクリーンルーム	宮地 晃平	宇宙航空研究開発機構
E 12	小型固体モータによる準惑星級天体離着陸技術の提案及び開発状況報告	中川 果帆	東京大学大学院
E 13	UZUME-1で目指す月着陸のための航法誘導技術の向上、とその将来科学探査への応用	上野 誠也	横浜国立大学
E 14	観測を考慮した着陸誘導の検討	鳴海 龍哉	東京大学大学院
E 15	VR技術を使用した裸眼3D表示の宇宙探査への適用性の研究	川崎 治	宇宙航空研究開発機構
E 16	金津大学の月惑星探査アーバイフサイエンス拠点と月火星箱庭構想	出村 裕英	公立大学法人金津大学
E 17	火星大気中を飛行するドローンによる火星探査	大山 聖	宇宙航空研究開発機構
E 18	UZUME-1で目指す工学成果と、その将来科学探査への応用	臼井 基文	宇宙航空研究開発機構
E 19	ロボットのための生物規範型制御手法が宇宙開発に貢献できる可能性	福井 貴大	東京工業大学
E 20	超小型火星着陸機と新規技術	後藤 健	宇宙科学研究所
E 21	超小型衛星「うみづばる」における複数観測ミッション実現のためのシステム設計	座間味 栄馬	東京科学大学大学院
E 22	輸送系・衛星系におけるデジタルエンジニアリング技術	堤 誠司	宇宙航空研究開発機構
E 23	月面ローバー向け生成AI利用の検討	山崎 雅起	宇宙航空研究開発機構
E 24	様々なふく射熱制御技術	太刀川 純孝	宇宙航空研究開発機構
E 25	超小型衛星GRAPHIUMによる大気抗力を用いた相対軌道制御ミッション	渡邊 奎	東京科学大学
E 26	衛星群の磁気駆動によって実現される分散アレイアンテナ	沈 祐央	総合研究大学院大学
E 27	ベント型エアバッゲーを用いた不整地でも転倒しない着陸技術	橋本 樹明	宇宙航空研究開発機構
E 28	高結晶性グラファイトを用いた熱輸送部材の開発	川崎 治	宇宙航空研究開発機構
E 29	高温・極低温環境での探査機熱設計を両立させる自律スイッチング熱流体システムの概念検討	坂本 圭士郎	東京大学大学院
E 30	CROVAミッションに向けた軌道決定手法	山城 陽二郎	東京大学大学院
E 31	大電力・高比推力ホールスラスターの研究	渡邊 裕樹	宇宙航空研究開発機構
E 32	pnCCD素子のX線性能評価	平賀 純子	関西学院大学
E 33	能代ロケット実験場の将来構想	高橋 卓也	国立研究開発法人宇宙航空研究
E 34	大気アストロロケットによる宇宙輸送のブレークスルー	坂本 勇樹	国立研究開発法人宇宙航空研究
E 35	次世代小天体サンプルリターンミッションとそのキー技術	佐伯 孝尚	宇宙航空研究開発機構
E 36	高エネルギーイオン液体推進剤を共用する化学電気小型統合型推進機	月崎 竜童	宇宙航空研究開発機構
E 37	CubeSat用気液平衡推進系の新規開発を想定したバルブシール材評価	松永 哲也	宇宙航空研究開発機構
E 38	大規模超小型衛星群を用いたマイクロ波干涉計の実現に向けた周波数標準分配技術の開発	杉原 アフマド清志	宇宙航空研究開発機構
E 39	月探査を支援可能な福井工業大学あわら宇宙センター衛星地上局	中城 智之	福井工業大学
E 40	カメラ可視光通信を利用した月面での測位技術	牧 謙一郎	宇宙航空研究開発機構
E 41	岩相の特徴量自動認識による火山性露頭その場調査手法	春山 純一	宇宙航空研究開発機構
E 42	木星以遠高重力天体軌道投入用固体ロケットモータ技術	徳留 真一郎	宇宙航空研究開発機構
E 43	極低温度変態可能な形態記憶合金を用いた熱制御技術	澤田 健一郎	宇宙航空研究開発機構
E 44	SOIピクセルセンサ: 厚い空気層とCMOS回路をモリシックに統合	鶴 利	京都大学
E 45	深宇宙探査／月面越夜を実現するための電源技術のあり方	曾根 理嗣	宇宙航空研究開発機構
E 46	三次元全方位走査フェイスト・アレイ・アンテナによる衛星通信ネットワーク	賀谷 信幸	WaveArrays株式会社
E 47	超小型ソーラーセイルによる宇宙探査計画と研究開発状況	中条 俊大	東京科学大学
E 48	皮膚に網をかぶせたスーパーブレッシャー気球開発の現状と今後の計画	斎藤 芳隆	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
E 49	月探査用太陽電池タワー	宮澤 優	宇宙航空研究開発機構
E 50	太陽フレアX線集光撮像分光観測ロケット実験 FOXSI-4 で構築したオンボードデータ処理系	成影 典之	国立天文台
E 51	地球周回軌道における超小型ソーラーセイルの技術実証	荒井 達介	東京科学大学
E 52	月レゴリシミュラントからの金属及びシリコンの電解抽出	上野 宗孝	宇宙航空研究開発機構

詳細版はこちら

